

1. 技術体系の特徴

品目	家族 労働力	品目・栽培型及び規模		経営・技術の特徴	
トマト抑制	人  2	トマト抑制		a	1. 接ぎ木セル苗購入による2次育苗 2. UVカットフィルム・防虫ネット使用 3. 収穫期一部加温 4. 個人選果
		経営耕地面積	水田 80 畑 70	30	
経営目標	1 農業総収入	9,323 千円	4 1日当たり農業所得	6,124 円	
	2 農業経営費	7,927 千円	5 1人当たり年間労働時間	912 時間	
	3 農業所得	1,396 千円			

2. 資本装備と減価償却費

	種類・規模	数量	型式・構造・能力	所 割	有 合	取得価格	耐用 年数	年間 償却額
						千円		千円
建物・ 施設	ビニールハウス(新設) (ハウス本体工事、二重カーテン、換気扇、灌水チューブ、電気工事込み)	3	連棟標準型(AP)ハウス:1000㎡	1	1	32,747	14	1,170
	育苗ハウス (ハウス本体、側換気(手動))	1	AP単棟ハウス:500㎡	1	1	2,574	10	129
	重油タンク	2	1.9kL	1	1	479	7	34
	防油堤	2		1	1	345	25	14
	作業及び収納舎	1	軽量鉄骨 60㎡	1	1	5,671	24	236
	農機具倉庫	1	軽量鉄骨 20㎡	1	1	1,890	24	79
	計						43,705	
農機具	トラクター	1	20PS、140cm幅ロータリー装着	1	1	1,560	7	111
	管理機	1	6.2PS	1	1	278	7	20
	動力噴霧機	1	可搬式(5MPa)	1	1	184	7	13
	トラック	1	軽トラック	1	1	1,324	4	166
	加温機	3	100,000kcal(40タイプ)	1	1	5,568	7	398
	循環扇	3	1セット/10a	1	1	682	7	49
	計						9,595	

3. 技術体系(トマト抑制)

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業体系				使用資材	技術の重要事項
	技術内容	作業時期	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		
(2次育苗) 育苗準備	鉢上げ準備	6月	トラック	2	4	8	育苗用ハウス 育苗ポット 育苗床土 コンテナ	育苗ハウスは防虫対策をとる。
鉢上げ		6月	トラック	2	5	10	接ぎ木セル苗	
管理	かん水 ずらし	6月～7月		1	4	4		かん水は午前中に行う。 茎葉が重なり合わないよう ずらしを行う。
病虫害防除	薬剤散布	6月～7月	動力噴霧機	1	1	1	殺虫剤 殺菌剤	県病虫害防除基準による 適正防除。
(本ぼ) 耕うん整地		6月	トラクター	2	2	4	堆肥 2t	完全堆肥を施用し深耕する。
土壌消毒	土壌消毒 ガス抜き	6月	トラクター	2	3	6	土壌消毒剤 古ビニール	県病虫害防除基準による 適正防除。
施肥	基肥施用 耕耘	7月上	トラクター	2	2	4	石灰質資材 140kg 磷酸質資材 20kg	施肥量は土壌分析を参考に にする。 Nの分施割合 基肥 40%:追肥 60% 第1回目は第3花房開花時 に行う。 以降は、草勢に応じて液肥 で施用。
	追肥	8月～11月		1	16	16	10a当たり成分 N 14kg P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> 16kg K <sub>2</sub> O 8kg	
ビニル被覆	ビニール張り	7月上	トラック	4	12	48	ビニール一式 防虫ネット 遮光資材	
定植準備	うね立て	7月上	管理機	2	4	8		2本仕立て: 畝幅180cm× 株間90cm(2条) 10a当り 1,200株
マルチ		7月上		3	2	6	ポリマルチ	
定植		7月中		3	7	21		第1段花房の1～2花開花 した頃。
支柱立て		7月		3	6	18	支柱 エスター線 誘引ひも	
管理	誘引	8月～11月		2	40	80	誘引ひも 誘引クリップ	2段までは直立に誘引し、 その後は斜めに誘引する。
	腋芽かぎ 摘果 摘葉	8月～11月		2	30	60	ハサミ	腋芽は早めに除去する。

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業体系				使用資材	技術の重要事項
	技術内容	作業時期	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		
ホルモン処理	着果促進	7月～10月		2	21	42	ホルモン処理剤	適正濃度で使用する。
温度管理	下温・換気 保温	7月～12月	加温機 循環扇	2	15	30	寒冷紗	高温障害、果実の日焼けに注意する。
かん水		7月～11月		1	28	28		着果後から徐々に量を多くする。
病虫害防除	薬剤散布 耕種の防除	7月～12月	動力噴霧機	2	20	40		県病虫害防除基準による適正防除。
収穫		9月～1月	トラック	2	77	154	ハサミ コンテナ 収穫台車	
後かたづけ	ほ場環境浄化	1月	トラック	2	10	20		
計						608		

## 4. 品目の作付体系(△定植、○ハウス被覆、□収穫)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
トマト 抑制	□						○					
							△	□				

5. 作業別・月別労働時間(10a当たり時間)

品目・作業/月・旬	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		計	
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下		
育苗作業(2次育苗)												8	7	6	1										22	
定植準備												5	6	6	6										23	
定植														21											21	
かん水														3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	28	
マル手張り														6											6	
ビニール被覆													36	12											48	
支柱立て													9	9											18	
栽培管理作業													15	15	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	140	
交配														7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	42	
追肥																4	4	4	4	4	4	4	4	4	16	
温度管理														2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	30	
病害虫防除																4	3	3	3	3	3	3	3	3	40	
収穫・調整	6																								154	
後かたづけ	10	10																							20	
計	16	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	13	12	49	50	52	24	21	24	39	36	39	40	39	33
月計	26		0		0		0		0		38		151		69		114		112		73		25		608	

6. 総労働時間

総労働時間	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		計							
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下								
総労働時間	48	30	0	0	0	0	0	0	0	0	39	39	36	147	150	156	72	63	72	117	108	117	120	117	99	93	93	33	33	21	21	1824
うち家族労働	48	30	0	0	0	0	0	0	0	0	39	39	36	147	150	156	72	63	72	117	108	117	120	117	99	93	93	33	33	21	21	1824
うち雇用労働																															0	